



より良いチームワークを目指し ひたむきに努力する

新人現場担当者のシゴト

課題設定
一人ひとりの個性を活かし
助け合えるチームをつくるには

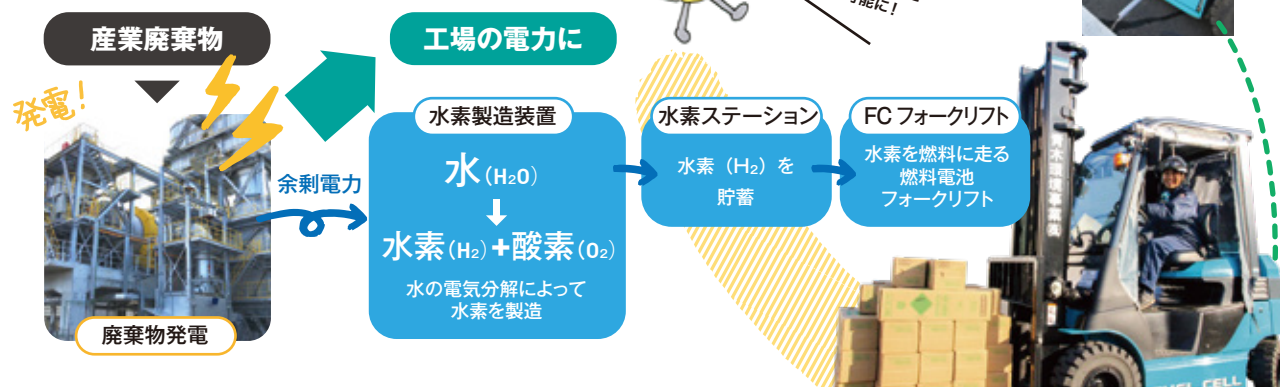
私は、初めての女性現場作業員として入社して、右も左もわからないままゼロからスタートしました。男性社会の中、うまくコミュニケーションがとれず心が折れそうに…。そんな時、自分のミスで取引先や仲間にとっても迷惑をかけてしまったんです。原因は自分の確認不足でもありましたが、仲間としっかりとコミュニケーションを取り、互いに確認し合っていればそんな失敗はしなかったと思います。そこから、一人ひとりの得意なことや苦手なことを理解し合い、助け合えるチームで働いていきたいと強く思いました。やっぱり、何でも話せる仲間たちと、楽しく働きたいですね。

Action! 情報収集
自分から行動・自分から頼る

中学生の頃はものすごく恥ずかしがり屋で何かに挑戦するということは考えなかったんです。でも、高校で初めて部活に入って、新しいモノに触れるということの素晴らしさを実感。それから、「とりあえずやってみよう!」と思うようにしています。仕事でも、好奇心を持ってどんなことでも自分から積極的に行動してみました。まだ入社2年目ですが、危険物取扱者やフォークリフト運転免許などを取得。日々できることを増やそうと努力しています。でも一番意識しているのは「仲間に頼る」ということ。負けず嫌



廃棄物を環境に優しい水素エネルギーに!



$2H_2 + O_2 \rightarrow 2H_2O$
大気中の酸素と反応させて発電。水を排出する。



JOB こんな仕事をしています!

廃棄物を安全に処理し、新しい価値を生み出す

青木環境事業では、新潟県内外の様々な産業廃棄物を収集し環境に悪影響を与えないよう安全に処理しています。また、廃棄物を活用したリサイクル事業や、エネルギー事業も行っています。例えば、建設現場で発生した泥土は、改良土にリサイクルしています。

私は普段、搬入された廃棄物の荷降ろしや、廃棄物を適切に処理するために検品・分別の仕事をしています。この仕事は化学の知識も必要です。どの物質がどのように反応するのか、なぜこの工程で作業を行うのか、きちんと理解した上で仕事をすることを常に心がけています。

COMPANY

青木環境事業株式会社
(産業廃棄物処理業)

適正な廃棄物処理・リサイクルを通じて環境汚染を防ぎ、低炭素をはじめとする持続可能な循環型社会の形成に向けた取り組みを行う会社。あらゆる種類の廃棄物を安全に、適切に処理し、新たな価値を生み出している。

いなので、1人でやってやるうって思いがちでしたが、「チームワークは何よりも大事」だと失敗から学びました。1人だと大変な作業は仲間に頼る。逆に仲間が大変そうだったら、「一緒にやりますよ」と声をかける。自分から行動し、仲間に頼ることが、共に助け合う雰囲気をつくっていくと思います。

整理・分析

かけがえのない仲間たちとともに働く

自分から行動してみて気づいたことがあります。それは、みんなが見守ってくれているということ。ある仕事を誰に任せるか上司が検討している時、「頑張っている渡邊さんはどうですか?」と私を推薦してくれた人がいたことを知った時は本当に嬉しかったです。普段仕事をしている中で「頑張っているね」と、その都度声をかけてくれるわけではないけど、実はみんな見守っているんだ、認めてくれているんだって実感しました。本当にかけがえのない仲間です。いま、みんなに支えられながら楽しく働いています。私もみんなの仕事をもっと手伝えるように、自分のできることを増やしていきたいですね。



動画はコチラ



仲間を頼ってみんなでチェック!

Mission みんなへのミッション!

7-1 水素エネルギーを普及させるための発信プランを考えよう

11-6 産業廃棄物による環境問題が起こった事例を調査し、廃棄物処理の重要性をPRしよう

13-1 低炭素社会実現のために、普段の暮らしの中で、できる取り組みを考えてみよう

動画では仕事に対する姿勢について語っているよ!

PROFILE
わたなべ ともえ
渡邊智恵さん(21歳)
環境事業部
サーマルリサイクルセンター
【出身校】
五泉市立愛宕中学校
(現・五泉市立村松中学校)
新潟県立村松高等学校
【趣味】
ランニング、筋トレ、料理